

田川市企画課 御中

配布 平成19年10月1日

日時 15時30分

遠賀川河川事務所 河川環境課

記 者 配 布

件名

遠賀川水系彦山川(東大橋;12.8K付近)の
水質事故(フナの斃死)について(第1報)

標記について、別紙の通り水質事故が発生しましたので、その概要を送付します。

問い合わせ先

遠賀川河川事務所 河川環境課

事務局; 国土交通省 九州地方整備局 遠賀川河川事務所

TEL; 0949-22-1830(代表)

河川環境課 平松 内線;371

河川環境課 小川 内線;375

遠賀川水系水質事故情報入手整理様式

事故発生日	平成 年 月 日 (確定・推定)	(不明)
発見日時	平成19年10月1日11時00分	
発見者	地元住民・市町村職員・県職員・国土交通省職員 (その他) (河川愛護モニター)	
場所	彦山川 12.8 km (田川市 伊田地先) 東大橋 (国道201号) 堰 (下流) m	
事故状況等	現地の状況	彦山川にかかる国道201号の東大橋の下流で、フナ之死骸が300匹程度浮いている。水面は茶褐色(分析中)
	物質の種類	ア) 油類 (A・B・C重油・軽油・灯油・ガソリン・その他 ()) イ) その他有害物質 () (ウ) 不明
	物質の量	ア) 約 kg・1 イ) 不明 (多量・少量)
	流出の原因	ア) 工場等の操作ミス イ) 交通事故 ウ) 不法投棄 エ) 原因不明 オ) 自然現象 カ) その他 ()
河川内への流出の有無		あり なし
水質汚濁の進行状況	・進行しつつある ・その他 () ・進行していない	
魚へ	魚種	フナ (現状では、フナしか確認されていない)
	数量	約300匹程度
い死	死に方	水面に浮いている
	その他	
対策状況	・魚の回収及び解体による原因調査中 (現状では、酸欠と思われる) ・河川水の採水による水質調査中 (簡易な調査の結果は別紙) ・浮いた魚を回収作業中	
適要	上水道の取水を停止する可能性は無い。	

別紙

項 目				備 考	
観測日			10／1(月)14:00		
観測場所			長浦第一排水樋管		
観測水深			表層(-0.5)		
			下層(-2.0m)		
現地観測項目	色度	上段;表層	茶褐色		プランクトンの影響と推察される。
		下段;下層			
	Do	上段;表層	17.6		プランクトンの影響と推察される。
		下段;下層	6.7		
	PH	上段;表層	9.1		プランクトンの影響と推察される。
		下段;下層	7.8		
	濁度	上段;表層	1.7		
		下段;下層	7.3		
	電気伝導度	上段;表層	54.8		
		下段;下層	54.8		
所見;水面の色度＝茶褐色および表層付近のDo(溶存酸素)＝17.6(通常9.0～10.0;水質事故現場の下流約1Kmの糯橋8月データより)からプランクトンの大量発生が推測されます。今後は、室内分析(持ち帰り)によりプランクトン等を詳細に調査します。					

平成19年10月1日 魚斃死位置図

